

令和4年度胃X線検査精度管理調査実施要領

公益社団法人 全国労働衛生団体連合会

一般社団法人 日本消化器がん検診学会

1 目的

本調査は、胃X線検査を実施する施設の撮影技術、読影技術及び精度管理の実施状況を評価するとともに、必要な指導を行うことにより、信頼性の高い優良な健（検）診施設を育成することを目的としています。

2 対象施設

胃X線検査を実施する健（検）診施設。

3 運営

胃X線検査精度管理調査は、（公社）全国労働衛生団体連合会と（一社）日本消化器がん検診学会の共同実施により運営されています。

4 実施方法

(1) 画像の提出

(ア) 提出画像

健（検）診として令和4年1月から令和4年12月の間に撮影した次の3例に該当する画像。

- 正常例①：新・胃X線撮影法*1（対策型・任意型）で撮影された鉤状胃で異常なしとされた対策型8体位の画像。（任意型の場合はその内対策型8体位を提出）
- 正常例②：新・胃X線撮影法*1（対策型・任意型）で決められた体位で撮影しても標的部位全体を網羅する事のできない胃*2で異常なしとされた対策型8体位の画像および追加撮影の画像（任意型の場合はその内対策型8体位+追加撮影を提出）
- 有所見例（1例）： カテゴリー3以上（明らかな胃粘膜下腫瘍を除く、3a、3b、4、5）*3、で要精密検査と診断された症例の胃X線検査画像。（対策型8体位および追加撮影の画像）
- その他
 - ✓ 正常例①②の画像提出にあたっては、撮影の順番とフォルダに収納した際の画像番号、X線画像に表示されるイメージナンバー（Img No.）を様式4-1・4-2に記入して提出してください。
 - ✓ 有所見例の画像提出に当たっては、所見・スケッチ等所定事項を様式3に記入し、提出してください。

*1「新・胃X線撮影法ガイドライン改訂版（2011年）」一般社団法人日本消化器がん検診学会

*2「正常例②」の解説は「資料等提出上の注意点」を参考にしてください。

*3「胃X線検診のための読影判定区分アトラス」一般社団法人日本消化器がん検診学会

(イ) 提出方法

CD-R/DVD に上記の正常例①、②、有所見例の画像を匿名化しDICOMファイルとして記録し、提出してください。

(ウ) 関係書類及びCD-R/DVDの提出先

公益社団法人 全国労働衛生団体連合会
〒108-0014 東京都港区芝 4-11-5 田町ハラビル5 階
電話：03-5442-5934

※ 送付費用は参加施設が負担してください。

※ 提出されたCD-R、DVDは原則として返却いたしません。全衛連が登録廃業者者に委託して破砕処理・廃棄いたします。

(3) 精度管理調査書類の提出

施設における精度管理実施状況が把握できる、次の調査書類を作成、提出してください。

① 胃X線検査精度管理調査票 (様式 1)

② 撮影機器・撮影条件・使用造影剤等に関する調査票 (様式 2)

・読影モニタの不変性試験報告書

(令和4年度 胸部X線検査精度管理調査で適切な報告書を提出済の施設は提出不要です)

5 評価基準

(1) 評価基準

提出された画像及び書類を、「胃X線検査審査基準」に基づき、撮影技術、読影技術及び精度管理実施状況について評価します。また、配点は別紙審査配点表が用いられます。

(2) 審査者

審査及び成績判定は、専門委員会委員・技術委員が審査します。

6 成績判定方法

施設の成績は、次の①～④のいずれかに総合評価されます。

(1) 総合評価A (優) 85点以上

画像精度、読影精度がともに高く、精度管理も適切に行われている。

(2) 総合評価B (良) 70点以上85点未満 A評価水準には達しないものの、画像精度、読影精度、精度管理のいずれも適切である。

(3) 総合評価C (可) 60点以上70点未満

画像精度、読影精度のいずれか一方あるいは両方が良好とはいえない。

(4) 総合評価D (不可) 60点未満

画像精度、読影精度のいずれか一方あるいは両方が不適切であり、日常胃X線検査には適さない。

7 評価結果の通知等

(1) 評価結果の通知

審査終了後、「評価結果通知書」を令和5年3月末までに参加施設に対し送付します。

(2) 評価結果の公表

評価基準を満たした施設については、「全衛連総合精度管理調査結果の概要」(冊子)として公表するほか、(公社)全国労働衛生団体連合会および(一社)日本消化器がん検診学会ホームページに掲載します。評価 A は「優」、評価 B は「良」と表示します。

8 評価結果通知後の遵守事項

(1) 改善報告

評価C及び評価Dとされた施設は、撮影技術、読影技術及び精度管理の改善のための方策及び対応結果について「評価結果の活用状況調査票」を全衛連事務局に提出してください。また、全衛連の主催する胃X線検査の研修会に出席するようにしてください。

(2) 実地指導

「要実地指導」の対象と通知された施設は、令和5年度の早い時期までに、専門委員会委員と相談し、改善作業を行ってください。

9 参加申込

(1) 申込先

胃X線検査精度管理調査参加申込書 (①全衛連会員施設 別紙1、②日本消化器がん検診学会会員施設*4 別紙2、①及び②に該当しない精度管理参加施設 別紙3) に必要事項を記入し、

令和4年10月31日(月)までに、FAXまたは郵送で全衛連までお申し込みください。

公益社団法人 全国労働衛生団体連合会

〒108-0014 東京都港区芝 4-11-5 田町ハラビル5階

電話：03-5442-5934 FAX：03-5442-5937

(2) 申込および提出期限

申込期限： 令和4年 10月 31日(月)

参加料振込期限： 令和4年 11月 30日(水)

調査票および審査画像提出期限： 令和5年 1月 13日(金)

10 日本消化器がん検診学会への調査の協力

日本消化器がん検診学会の「消化器がん検診の実態に関する調査(全国集計)」に協力している施設は精度管理の加点対象とします。様式1、項目4に令和4年度の協力の可否を記入してください。

1.1 参加費用

- ・ 会員 33,000 円 (税込、本体30,000円)
(全衛連会員施設および日本消化器がん検診学会会員施設*4)
- ・ 会員以外 60,500 円 (税込、本体55,000円)

*4：日本消化器がん検診学会会員施設とは

日本消化器がん検診学会の会員（正会員・一般会員）が申込責任者として申込を行う施設。
一名の会員が複数の施設の責任者として申し込むことはできません。

1.2 その他

- ・ 様式1、様式2、様式3、様式4、は全衛連ホームページからファイルをダウンロードし、記入の上、全衛連に送付して下さい。

(全衛連⇒総合精度管理事業⇒胸部X線検査精度管理調査実施要領)

<https://www.zeneiren.or.jp/management/download03.html>

- ・ 「資料等提出上の注意点」も同様にホームページからダウンロードしてください。

別紙 審査配点表

正常例-1 (対象：鉤状胃等)						
体位評価	撮影順 撮影体位	背臥位 二重造影	体位		順序	
			正面位 (像)			
			正面位 (像)	-2	-4	-2
			第1斜位	-2	-4	-2
			第2斜位 頭低位	-2	-4	-2
		腹臥位	正面位 頭低位	-2	-4	-2
		二重造影	第1斜位	-2	-4	-2
		右側臥位 二重造影		-2	-4	-2
		背臥位 二重造影	第2斜位	-2	-4	-2
		立位二重造影	第1斜位	-2	-4	-2

評価点 = (30-減点合計) x 係数0.4 = 12点

正常例-2 (対象：新撮影法の基本体位では標的部位が網羅できない胃形の胃)						
体位評価	撮影順 撮影体位	背臥位 二重造影	体位		順序	
			正面位 (像)			
			正面位 (像)	-2	-4	-2
			第1斜位	-2	-4	-2
			第2斜位 頭低位	-2	-4	-2
		腹臥位	正面位 頭低位	-2	-4	-2
		二重造影	第1斜位	-2	-4	-2
		右側臥位 二重造影		-2	-4	-2
		背臥位 二重造影	第2斜位	-2	-4	-2
		立位二重造影	第1斜位	-2	-4	-2
		分類違い			-12	
		追加撮影 評価		理解	5 4 3 2 1	
				撮像技術	5 4 3 2 1	

画質評価		背臥位	非	前壁	非	右側臥位	非	立位	非
		正面像	通過		通過		第一斜位	通過	
	バリウム付着	10 8 6 4 2		10 8 6 4 2		10 8 6 4 2		10 8 6 4 2	
	空気量	10 8 6 4 2		10 8 6 4 2		10 8 6 4 2		10 8 6 4 2	
	粒状性	20 16 12		8 4		<input type="checkbox"/> 粗い <input type="checkbox"/> バラツキ			
	鮮鋭性	20 16 12		8 4		<input type="checkbox"/> ポケ <input type="checkbox"/> バラツキ			
	濃度	20 16 12		8 4		<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い <input type="checkbox"/> バラツキ			
	コントラスト	20 16 12		8 4		<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い <input type="checkbox"/> バラツキ			

評価点 = 体位評価 : ((30点-減点合計) + 追加撮影評価) x 係数0.4 + 画質評価 : 160点 x 係数0.1 = 32点

有所見例(要精密検査とされた症例：カテゴリ-3aまたは3b以上と判定された症例)

画像の印象	15
萎縮度	5
部位	5
所見と性状	20
カテゴリ	10
スケッチ	15
合計	70

評価点 70点 x 係数0.7 = 49点

精度管理項目				
		評価点	減点	加点
専門性	専門医在籍	2		
	胃がん検診専門技師在籍	2		
	研修会参加	1		
	胃がん検診読影補助認定技師在籍			1
実績	要精検率 (対策型) が11%を超える場合		-2	
	要精検率 (任意型) が11%を超える場合		-2	
	精検受診率 (対策型) 70%以上			1
	精検受診率 (任意型) 50%以上			1
精度管理	日本消化器がん検診学会の調査に協力			1
	適切な不変性試験書の提出	1		
	肩当て不使用		-2	
	安全基準書			1
	専門技師・撮影室の比率が1:1以上	1		
	合計	7	-6	5

公益社団法人 全国労働衛生団体連合会
一般社団法人 日本消化器がん検診学会